

旭市総合戦略評価委員会

議事録【要約】

開催日時：平成28年10月31日（月）14：00～16：57

開催場所：旭市役所南分館3階第1会議室

○ 出席者

《委員》

飯島 隆太 委員	出	石上 弥耶 委員	出	石毛 みさと 委員	出
石見 千賀子 委員	出	向後 嗣一 委員	出	小関 友紀子 委員	欠
椎名 正剛 委員	出	嶋田 明範 委員	出	城之内 和義 委員	欠
田邊 波津枝 委員	欠	林 英光 委員	出	小田垣 英文 委員	出
諸持 耕太郎 委員	欠				

《事務局》

旭市：（企画政策課）横山課長・小倉副課長・林副主幹・小林副主査
・林主任主事・醍醐主任主事

○ 資料

- 資料1-1 重点施策マネジメントシート「地産振興プロジェクト」
- 資料1-2 重点施策マネジメントシート「子宝育成プロジェクト」
- 資料1-3 重点施策マネジメントシート「故郷創出プロジェクト」
- 資料1-4 重点施策マネジメントシート「安心形成プロジェクト」
- 資料1-5 重点施策マネジメントシート「旭市生涯活躍のまち構想」
- 資料2 基本施策評価シート
- 資料3 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業の実績評価表

○ 会議内容（要約）

1 開会	
事務局	出席に対してのお礼、委員の出欠席等及び委員自己紹介のお願い。
各委員	自己紹介。
事務局	課長挨拶及び事務局紹介。
2 委員長及び副委員長の選出について	
事務局	要綱に基づく委員長・副委員長の選出について、事務局案の提示を行う。 (委員異議なし) 事務局案として、委員長に林委員、副委員長に諸持委員を推薦したい。 (委員異議なし)
林委員長	委員長就任の挨拶。
3 説明及び評価	
林委員長	事務局からの説明を求める。
事務局	評価の前に設置要綱と会議の主旨について説明を行う。 所掌事務は総合戦略の検証及び推進に必要と認める事項であり、委員構成 13 名は、総合戦略懇談会の委員を踏襲し、職員等を除いたなど説明。 評価の主旨は、効果・検証を行い PDCA サイクルを確立するためであり、会議の意見をマネジメントシートに記載し、ホームページで公表したい。 シートの意見記入欄には、会議での意見を整理して事務局で記入させてもらいたい。
委員	公表方法について、個人名の記載の有無の確認。
事務局	個人名記載はなし。
林委員長	事務局一任についての確認をしたい。

	(異議なし)
事務局	総合戦略の全体概要及び計画体系について説明。 資料1-1に沿って地産振興プロジェクトの重点施策マネジメントシートを説明。
林委員長	質疑・意見を求む。
委員	プレミアム付き商品券発行事業の掲載がマネジメントシートにない。 魅力を知ってもらうため、商品券の発行枚数を増加してほしい。
委員	店舗側の要望は、プレミアム付き商品券の利用可能期間が短いため、利用期間の延長をしてほしい。
事務局	プレミアム付き商品券発行事業は基本施策で掲載してある。 発行枚数増加と利用期間延長は、要望として担当課へ伝える。
委員	全国高校駅伝大会などの全国から人が集まるようなイベントで、もっと道の駅等のPRをしてみてもどうか。
事務局	道の駅季楽里あさひのPRについては、各イベントの主旨等を鑑みて可能な範囲で積極的に参加していきたい。
委員	半年での売上額はすごいと思うが、夏以降、売り上げの落ち込みがあるため、週末のイベント等をもっとPRすべき。 お年寄りなど、市内で交通手段を持たない人も道の駅に行けるよう、コミュニティバスを通してほしい。
事務局	株式会社季楽里あさひへのPR等の進言及び市協力の提案は行っている。 来年度、再来年度を目処に、公共交通のあり方として、新たな交通モードの導入等を含めて全体的に見直す予定。
林委員長	高齢者へのタクシー割引制度の有無について確認したい。

事務局	免許自主返納者へはタクシー割引制度があるが、その他は特別ない。
委員	成田国際空港の活用について、市町村連携とあるが内容を聞きたい。
事務局	オール千葉で行われている成田空港活用協議会への参加や多古町以東の市・町で勉強会が発足された。
林委員長	次のプロジェクトについて事務局から説明求む。
事務局	資料1-2に沿って子宝育成プロジェクトの重点施策マネジメントシートを説明。
委員	子育て支援策の発信方法について確認したい。 情報発信方法について、民間サイトがたくさんあるので、それを活用して、積極的な情報発信の検討を求む。
事務局	それぞれのライフステージ別の支援等をまとめた、市のポータルサイトにより情報発信をしている。 市の総合的な情報を掲載してもらっている民間サイトはあるが、子育て情報等についても可能な範囲で積極的に検討する旨担当課に伝える。
委員	出合いの場のイベントの参加年齢の制限があることによって、その要件が参加意欲の低下に繋がる可能性があると思う。
事務局	様々なイベントがあるので、年齢要件については一概には言えないが、男性・女性関係なく年齢制限の撤廃など広く参加できるイベントにするよう担当課に伝える。
委員	テレビ番組等を活用し都内から結婚相手を探してきてはどうか。
事務局	過去に検討したことがあるが、費用・演出の都合等で実施を見送った経緯あり。

委員	第2子出産祝い金の周知方法を教えてほしい。
事務局	主には広報等での周知だが、詳細は確認して回答する。
林委員長	次のプロジェクトについて事務局から説明求む。
事務局	資料1-3に沿って故郷創出プロジェクトの重点施策マネジメントシートを説明。
委員	幽学の里で米づくり交流事業の参加者は家族が多いのか。 幽学の里で米づくり交流事業と絡めて出会いの場の事業での利用はできないか。
事務局	参加者には子どもや家族が多いと記憶している。 農水産課、市民生活課でそれぞれの事業として行っている。 2課で連携し、2つの事業を融合させて実施することもひとつ。 担当課に意見あったことを伝える。
委員	旭市を初めて訪れた方が市の景観や食などで最初に持つ印象は良い。 しかし、アクセスや交通利便性の悪さ、そして、畜産等によるにおいに対して言及される方が多くいる。 市をPRしていくうえで、いくら良い施策等を並べても、においに対するイメージを払拭することは難しい。 畜産が旭市の産業に大きく貢献しているが、更なる高みを目指すために、共存共栄を目指し官民一体となり解決しなければならない問題と思う。
事務局	豚肉に関しては県内1位、全国4位の産出額を誇り、旭市の産業面をリードしている。 国からの補助金等の制度を活用しながら環境にも配慮している会社等もある。一方、対処が難しい会社等もある。 市の良い印象を持ってもらうため、再度農水産課へ伝える。
林委員長	岐阜県の方の自治体で、農協と業者が協力して色々な取組をやっ

<p>林委員長 (続き)</p>	<p>ている。</p> <p>旭市は良い物が揃っているので、研究や関係機関と連携して対策を進めてもらいたい。</p>
<p>委員</p>	<p>においを消すには機械設備だけではなく、天然の植物由来のものを使ってにおいを消す方法もある。</p> <p>1軒、2軒ではなく、市全体でやらなければ意味がない。</p> <p>市のイメージに関わる問題なので、市を挙げてやってもらいたい。</p>
<p>委員</p>	<p>定住促進奨励金交付事業は、市外の方のみ対象だが、転出抑止として、市内在住者への住宅取得に係る補助を考えてみてはどうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>考え方だと思うが、近隣自治体も同様の事業を行っている場合は、交付金額が重要な要素のひとつと考える。</p> <p>現状、対応をしていないが、今後の動向やデータにより考えたい。</p> <p>(10分休憩)</p>
<p>事務局</p>	<p>会議再開前に、先ほどの第2子祝い金の周知方法について、チラシを配布することにより実施している。</p> <p>資料1-4に沿って安心形成プロジェクトの重点施策マネジメントシートを説明。</p>
<p>委員</p>	<p>地元地区で護岸の草刈や花植えなどを行う補助事業があった。普段は参加者が少ないが、手間代を払うことで、多くの参加者を得られた。</p> <p>そういった事業により横のつながりを増やすべき。</p> <p>生きがいつくりのために、シルバー人材センターで活躍する場も提供すべき。</p>
<p>事務局</p>	<p>老人クラブのような組織が母体となって地域コミュニティを形成していく必要がある。</p> <p>地域包括ケアシステムなど、地域で支えあう仕組みを構築していくためにも、こういった母体をしっかりと確保することが課題。</p>

事務局(続き)	シルバー人材センターの PR が足りないと感じるので、自分の特技等を活かして、登録して働いてもらえるよう、PR 推進を行うよう伝える。
委員	高齢者に対するタクシー利用券はあるか。高齢者事故の減少や外出支援のため必要と思う。
事務局	今後、策定予定の地域公共交通網形成計画の中で、外出支援等の問題も包含して検討させてもらいたい。
委員	高齢者等の運転免許を持たない人の行動範囲が広がり地域活性化にも繋がると思うので検討をしてほしい。
委員	津波避難経路について、小学校の避難訓練に参加したが、震災時に車の渋滞があった場所を避難経路としていたので、配慮をしてほしい。
事務局	<p>市内に 2 本の津波避難道路を計画している。徒歩での想定避難者数も勘案した道路構造となっている。</p> <p>避難に関しては、ケースバイケースで緊急を要する場合は、津波避難タワーや高い建物へ避難等が必要となる。</p> <p>避難経路については、各小学校等で、十分に検討してもらう必要がある。</p>
林委員長	次の施策について説明求む。
事務局	<p>資料 1 - 5 に沿って旭市生涯活躍のまち構想の重点施策マネジメントシートを説明。</p> <p>この事業は旭中央病院を核に周辺にまちづくりを行い、旭市の活性化を図るもの。</p> <p>場所が未決定等まだまだ示せる情報も限られているので、説明不足と感じるかもしれないが、ご理解いただきたい。</p>
林委員長	構想実現による影響の範囲が限定的とならずに、市域全体に及ぶよう留意願いたい。

委員	<p>県内は旭中央病院と、鴨川市の亀田病院が中核となった CCRC 構想を仕掛けていると聞いている。</p> <p>段階的な時期の目標を決めないと動きが取れなくなる。</p> <p>諸々事情等あるとは思いますが、先進地等を研究し、早め早めに事業を進めて行ってほしい。</p> <p>色々な事業体や産業とコラボレーションして波及効果を目指してほしい。</p>
林委員長	<p>物事を段階的・総合的に考えることによって、早期にプランを進めていった方がよい。</p>
委員	<p>旭は農業・漁業が主な産業なので、旭中央病院と連携しながら新たな医薬品や化粧品などの分野の可能性を研究するための研究施設があればと思う。</p> <p>将来に向けて新しい魅力を創っていくことが必要。</p>
委員	<p>若者やサーファーを呼び込むため、仕事があれば住んでみたいと思わせるような若者等の視点でのまちづくりをしてみてもどうか。</p>
委員	<p>市の紹介 DVD は知らなかった市の魅力を知れてよかった。</p> <p>この DVD のバージョンアップは考えているか。また、やるのであれば、この構想等情報を更新し、配付すれば定住のきっかけになると思う。</p>
事務局	<p>DVD は現在 100 枚程度あり、複製も可能。</p> <p>市のホームページ等からの閲覧も可能で、今後は市外向けに、国が設置している東京の移住定住関係施設へ設置する予定。</p> <p>バージョンアップは今のところ予定なし。他の市紹介映像等も積極的に発信していく。</p>
事務局	<p>確認事項として、シート記載内容はそのまま掲載することと、ホームページでの公開を再度確認したい。</p> <p>(委員意義なし)</p>

	意見・要望等を取りまとめて、ホームページ等に掲載する。
林委員長	続いて基本施策について説明求む。
事務局	基本施策については、時間の都合上割愛させていただく。 基本施策の評価については、まち・ひと・しごと創生法での評価対象となっていないため、了承いただきたい。 後ほどご覧いただき、不明点等あれば、事務局まで質問を。
林委員長	事務局から次第の3（2）の説明求む。
事務局	資料1－5に沿って地方創生先行型事業の実績評価について説明。
林委員長	意見等なければ次へいくこととしてよいか。 （意見なし）
4 その他	
林委員長	その他として、何かあればどうぞ。
委員	基本施策にオリンピック誘致の記載あるが進捗を確認したい。
事務局	会議に直接参加していないため聞いたところだが、卓球競技の整備基準に対応するため総合体育館にエアコン設備をつけた。 卓球競技に絞って事前キャンプ地の誘致活動を行っていくことを東京オリンピック事前キャンプ地誘致推進本部の方で決定した。
林委員長	ほかに何かあればどうぞ。 （特になし） 本日は、とても良い意見が多く出た。是非、担当課にフィードバックして、良い点の一方で、マイナス点も大事にして、評価を反映して取り組んでもらいたい。 【閉会 午後4時57分】

